

第7回死因選択検討ワーキンググループ検討結果

平成30年12月13日に開催された第7回死因選択検討ワーキンググループでの検討結果は、以下のとおりである。

1. 脊椎（胸椎又は腰椎）椎体圧迫骨折の分類について

脊椎（胸椎又は腰椎）椎体圧迫骨折及びその後遺症（S22.0A, S32.0A, T08.0, T91.1 など）については、死因の種類が病死・自然死であり、かつ軽微な外力以上の受傷機転の記載のない場合は、「骨粗鬆症、病的骨折を伴うもの（M80.9）」に分類する。

なお、軽微な外力とは、立った姿勢からの転倒か、それ以下の外力をさす。